

主な取り組み

	①魅力や価値を学び理解するための機会（場）の提供	②魅力・価値の磨き上げ	③魅力・価値を守り継承し、磨き上げるための人材の確保・育成
取り組みの方向性	<p>飛騨高山ブランドをつくり、守り、伝える主体である市民・事業者・行政等が、飛騨高山ブランドについて学び、理解することが重要である。</p> <p>市民一人ひとりがおもてなしの心を持って来訪者を迎えるとともに、本市の魅力発信の起点となるよう、様々な場面で本市の魅力・価値を知る機会やおもてなしを学ぶ機会を提供する。とりわけ、次代を担う子どもたちが、本市に誇りと愛着を持つことができるよう、学校や地域等において、本市の風土、歴史、文化や産業などを学ぶ機会を創出する。</p>	<p>本市の魅力・価値を他に誇れる本物の飛騨高山ブランドとして、徹底して磨き上げていくことが重要である。</p> <p>歴史・文化、自然・環境といった分野においては、先人から受け継いできた大切な財産として、適切な保全、活用を行う。また、食、地場産業、おもてなしの分野においては、伝統的な技術等を継承しながら、時代のニーズに合った新商品の開発を進めるとともに、商品のさらなる高付加価値化やサービス水準の向上を推進するなど、魅力・価値の磨き上げや発掘を行う。</p>	<p>飛騨高山ブランドを守り、継承していくためには、確かな知識と技術を備えた担い手が必要である。</p> <p>様々な産業を支える人材や地域の歴史・文化、自然・環境などを守り、後世に引き継いでいく人材を確保・育成する。子どもたちが、本市に誇りと愛着を持って将来を担ってもらえるよう、学校、地域、事業者等が協働して、郷土教育やキャリア教育を実施できる体制づくりを構築する。</p>
重視する取り組み	<p>○官民が行う飛騨高山ブランドに関連する各種講演会やイベントを、飛騨高山ブランドフォーラムとして位置付け支援し、市内各地域・各世代にわたって啓発活動を強化する。</p> <p>○次代を担う子どもたちへの職業体験やキャリア教育をはじめ、市民・事業者等による郷土の歴史、文化、産業を学ぶ機会の充実など、郷土教育の推進により、飛騨高山への誇りと愛着の醸成を図る。</p> <p>○飛騨高山の風土と飛騨人の暮らしや行事、風景、地域への思いなどを写真、映像、音声等として記録し、活用するアーカイブ事業を創設する。</p> <p>○飛騨高山ブランド戦略の目的・施策等に対する市外資本企業の理解と協力を促す。</p>	<p>○メイド・バイ飛騨高山認証制度の認証対象の拡大と認証製品のプロモーションを強化し、飛騨高山に誇りと愛着を持って「つくる」、「売る」、「使う」取り組みを推進する。</p> <p>○地域のアイデンティティーの源である歴史文化、自然資源等を確実に後世へ継承するため、地域がその保全や活用に取り組み地域プライド事業を推進する。</p>	<p>○インターンシップの活用や子どもたちの職業体験、キャリア教育の実施などにより、様々な産業分野において次代につながる人材の育成・強化や担い手を確保する。</p> <p>○外部アドバイザーや地場産業振興センター等の関係機関と連携し、次世代のものづくりや商品プロデュースを担う人材の育成を推進する。</p> <p>○市外に居住しながら、本市の産業振興やコミュニティー等の担い手としてかかわりを持つことができる仕組みを構築する。（関係人口の獲得）</p>
インナーブランディング	<p>○啓発パンフレットの作成、ワークショップや研修会の開催、外部有識者（経済観光アドバイザー）会議の活用などにより、飛騨高山ブランドに関する意識の醸成を図る。</p> <p>○おもてなし研修会の開催や観光ゼミの開催などにより、訪れる人をまちぐるみであたたかく迎える、おもてなしの心の醸成を推進する。</p> <p>○自然と触れ合う機会の創出や景観保全に関する意識啓発などにより、自然保護、景観保全、町並み等の飛騨高山ブランドを構成する資源を守る意識の醸成を図る。</p> <p>○優れた文化芸術や文化財に触れる機会の創出などにより、芸術や歴史文化に関する意識の醸成を図る。</p> <p>○まちづくり協議会等の地域団体や学校等との協働などにより、地域を理解し、地域のブランドやまちづくりについて考える機会の創出を図る。</p>	<p>○観光客のマーケティング調査等の実施、地域資源の活用や四季を通じた観光イベントの開催、ニューツーリズム、ロケツーリズム・サイクルツーリズムの促進などにより、多様な旅行形態を創出するとともに新たな観光資源の発掘や観光客層の開拓を推進する。</p> <p>○外部プロデューサー誘致や市場動向調査、国内外の見本市等への出展、地域団体商標登録制度や地理的表示保護制度の活用への支援などにより、商品や農産品などのブランド化を推進する。</p> <p>○移住者や連携大学の学生等を招いたワークショップの開催などにより、外部目線を取り入れた新たな魅力・価値を発掘する。</p> <p>○6次産業化や産学金官・異業種連携、生産技術の向上への支援などにより、新商品開発や高付加価値化を推進する。</p> <p>○昇龍道や「北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会」等の広域的な連携などにより、魅力のある観光エリア・周遊ルートの形成を推進する。</p> <p>○地域特有の自然資源の保護や自然公園等の保全、集落景観の保全などにより、良好な自然景観や農山村景観の保全を推進する。</p> <p>○本市固有の生活文化の継承や文化性を備えたデザイン、伝統的技術の教育・産業等の様々な分野への活用などにより、文化芸術が薫るまちづくりを推進する。</p> <p>○重要伝統的建造物群保存地区等の建造物の修理・修景への支援や伝統構法木造建築物の耐震化の促進、歴史的に価値のある建造物・遺跡・伝承芸能・歴史資料等の公開などにより、歴史的町並みの保全や文化財の活用を推進する。</p>	<p>○起業・就労する若者等への総合的な支援や各種研修会の開催、産学金官等との連携などにより、産業振興を担う人材を育成・確保する。</p> <p>○飛騨高山の名匠認定制度や伝統産業等における技術継承研修への支援などにより、ものづくりにおける優れた技術者を育成・確保する。</p> <p>○新分野進出等への支援や起業家の包括的な支援、企業誘致の推進などにより、新たな雇用機会を創出する。</p> <p>○人材登録制度や職業紹介制度の活用などにより、高齢者等の技術、知識を産業やまちづくりに活かす機会を創出する。</p> <p>○まちづくり活動の実践講座や意見交換会の開催などにより、市民の力をまちづくりに活かす仕組みの構築や地域活動を支える人材を育成する。</p> <p>○国内外の各種コンペティションへの参加や海外展開に関する研修会の開催、関連事業者等との商談機会の提供などにより、販路拡大や海外進出に意欲のある事業者を支援・育成する。</p> <p>○市民海外派遣や英語スピーチコンテスト・外国語講座の開催などにより、国際的視野を持つ人材を育成・強化する。</p> <p>○大工・左官等の技能者の育成などにより、伝統工法等の景観保全技術の継承や人材を確保する。</p> <p>○飛騨高山の郷土の歴史・文化の語り部の育成や地域に伝わる伝承芸能の保存・継承への支援などにより、地域の歴史・文化を継承する人材を育成・確保する。</p>
主な取り組み（継続）			

主な取り組み

	④魅力・価値を支える体制の強化・充実
取り組みの方向性	<p>多くの人から「飛騨高山に行きたい」、「飛騨高山に住みたい」、「飛騨高山のものを買いたい」と思ってもらふことや、満足していただくためには、その土台となる体制の強化・充実が重要である。</p> <p>交通利便性、情報通信環境、バリアフリー環境の向上など安全・安心・快適な観光地づくりのほか、観光関係団体や行政等が一体となって総合的な取り組みを行う組織の確立や産学金官の連携強化など、ソフト・ハード両面から体制の強化・充実を図る。</p>
重視する取り組み	<p>○飛騨高山ブランドへの取り組みの強化を図るため、飛騨高山ブランド戦略の推進体制の見直しを行う。</p> <p>○移住政策に関する分野横断的な取り組みをより一層推進するため、新たに移住戦略を策定する。</p> <p>○JR高山本線・高速バス路線・地域公共交通路線等の2次交通の強化や着地型ツアーの造成支援などにより、ハブ観光地化を推進する。</p>
インナーブランディング	<p>○国際会議やスポーツ大会の開催、企業のインセンティブツアーの誘致などへの支援体制の充実により、様々な形態での誘客促進を図る。</p> <p>○観光案内所の機能強化や案内標識の整備、散策マップの作成、ガイドの育成などにより、観光案内機能を充実する。</p> <p>○様々な観光関係団体や関連事業者等と行政が一体となってマーケティングやマネジメントなど総合的な取り組みを行う体制の確立などにより、観光まちづくりを推進する。</p> <p>○古い町並界隈における車両進入制限や飛騨高山まちの博物館等を中心とする周遊ルートの形成などにより、市街地観光の周遊性の向上を推進する。</p> <p>○歩車共存型道路の整備やパンフレット、案内標識の多言語化などにより、バリアフリーの観光地づくりを推進する。</p> <p>○来訪者に対応した防災・防犯体制や緊急・救急体制を強化・充実することにより、誰もが安心して訪れることができる観光地づくりを推進する。</p> <p>○観光ルート・スポットにおける公衆無線LANの整備、電子決済機導入への支援、消費税免税制度等の活用促進などにより、観光客が買い物しやすい環境を整備する。</p> <p>○国際協力や恒久平和実現に向けた啓発活動などにより、国際社会への貢献を推進する。</p> <p>○産学金官の連携強化や地産地消の促進などにより、地域内資金循環の活性化と事業者の育成を図る。</p> <p>○市内企業のエネルギー分野への進出促進や産学金官連携などにより、自然エネルギーを産業やまちづくりに活用する仕組みを構築する。</p> <p>○飛騨高山の魅力や価値が体感できる交流拠点づくりや新たな観光スポット、周遊ルートを創出する。</p> <p>○関係機関・自治体等との連携や地産地消、地産外消の推進などにより、農林畜産業の持続的発展と産地競争力を強化する。</p> <p>○歴史散策ルートの整備や標柱・説明看板等の設置、誰もが利用できる景観に配慮した開放型施設の整備への支援などにより、歴史文化に触れる環境を整備する。</p>
主な取り組み（継続）	

	①魅力・価値の発信	②魅力・価値に触れる機会の提供
取り組みの方向性	<p>飛騨高山の魅力・価値を積極的に発信し認知度を向上させていくとともに、その背景にある物語性もあわせて伝えるなど、効果的な情報発信を行っていくことが重要である。</p> <p>飛騨高山の魅力・価値をより多くの人に知ってもらえるように、パンフレットやホームページ、フェイスブックをはじめとするSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などのあらゆる情報媒体を活用して積極的な情報発信を行う。また、年代や地域などターゲットに合わせた最適な魅力・価値や媒体を選択するなど、より効果的な情報発信を行う。</p>	<p>プロモーション活動においては、ブランドコンセプトに基づいたイメージにより、様々なイベントやトップセールスなどで積極的に売り込んでいくことが重要である。</p> <p>国や県をはじめ、他の自治体や関係団体、事業者等と連携した効果的なプロモーション活動を行う。</p>
重視する取り組み	<p>○ものづくりにフォーカスした情報発信（匠の国）を推進し、匠の技術や飛騨高山のものづくりにより観光客等の誘客を図る。</p> <p>○高い技能と知名度を持つ外部人材を飛騨高山アンバサダーとして任命し、飛騨高山ブランドの国内外への発信を強化する。</p> <p>○本市を応援する人で構成される市公認の組織（名称：飛騨高山「めでたの会」）や飛騨会など本市にゆかりのある人で構成される団体を積極的に活用し、飛騨高山ファンを増やす取り組みを推進する。</p>	<p>○国内外の観光誘客キャンペーンや飛騨高山物産展においてメイド・バイ飛騨高山認証産品をはじめとした地場産品、地場産業のPRを強化する。</p> <p>○市内及び都市部での飛騨高山ブランドにかかる展示会の開催や都市部における飛騨高山ブランドの情報発信拠点の整備を推進する。</p>
アウトターブランディング	<p>○ホームページ、広報、SNS、テレビ、ラジオ、情報誌等の多様な情報媒体の活用などにより、飛騨高山の魅力・価値を発信する。</p> <p>○ブランドコンセプトに基づいたポスター、パンフレット、紹介映像等の作成、活用などにより、飛騨高山の魅力・価値を効果的に宣伝する。</p> <p>○ふるさと納税制度の活用などにより、地場産品のPRや飛騨高山ファンの獲得を推進する。</p> <p>○トップセールスや海外旅行博・見本市への出展、関連事業者等への情報発信、国内の各国政府機関・企業等へのPR、国・県・関係機関との連携などにより、誘客・販売促進活動を推進する。</p> <p>○祭屋台の修理・保存等の伝統技術や製造業における優れた製造・加工技術等を国内外へ紹介・宣伝することにより、飛騨高山のものづくりの素晴らしさを発信する。</p> <p>○市民が行うSNS、ブログ等の口コミによる発信の促進や、他都市に出向く市民・団体等への宣伝大使の依頼などにより、市民等による情報発信を強化する。</p> <p>○連携大学等との交流や学生等への魅力周知の機会の創出などにより、若者による情報発信を促進する。</p> <p>○「高山市平和の日」の周知や世界の各自治体が加盟する平和首長会議と連携した啓発活動などにより、国内外へ恒久平和実現に向けた情報を発信する。</p> <p>○国内外の姉妹・友好都市等との教育・文化・芸術・産業等の様々な分野における交流などにより、飛騨高山ブランドの発信を強化する。</p>	<p>○飛騨地域観光協議会や飛越能経済観光都市懇談会などとの連携や観光関連団体との連携により、広域的な誘客活動やターゲットを明確にした誘客宣伝を推進する。</p> <p>○飛騨高山展や飛騨高山フェア、誘客キャンペーンの開催、観光・商工業と農林畜産業の連携した取り組みなどにより、国内外への誘客・販売促進活動を推進する。</p> <p>○アンテナショップや道の駅の活用などにより、地域の特産品等の販路拡大や誘客活動を推進する。</p> <p>○プロモーションやブランディングの専門家の活用などにより、ブランドコンセプトに基づいた効果的なプロモーション活動を実施する。</p> <p>○官民の連携により、飛騨地域の地酒・食などをテーマとした国内外におけるプロモーション活動の実施や特別な目的に対応したツアーの造成を推進する。</p>
主な取り組み（継続）		